

**平成27年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

301

施設名	伊丹市立女性・児童センター		
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の増進ならびに児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	基本目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針： 多様性を認め合う共生社会 基本施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	一般社団法人 すくえあ・いたみ <small>（団体の主な住所又は所在地）</small> 伊丹市池尻2丁目332番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）	指標名	施設利用者数の対前年比率（単位： % ）	
	指標の意味	今年度の施設利用者数÷前年度の施設利用者数×100	
	今年度の目標値	105	通期の実績値 98

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H23	H24	H25	H26	H27 (上期)	H27 (通期)
	来館者数（人）		110,280	135,542	133,448	138,552	137,613	71,022
講座開催回数（回）		182	303	285	283	255	108	202
講座参加者数（人）		5,640	8,808	7,784	8,080	8,855	3,214	8,532

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成27年度 指定管理者の 収支状況 〈単位:千円〉	計画（通期）		実績（通期）	
	〈収入の部〉		〈収入の部〉	
	指定管理委託料	40,022	指定管理委託料	40,022
	講座等参加料収入	880	講座等参加料収入	1,118
	合計	40,902	合計	41,140
	〈支出の部〉		〈支出の部〉	
	人件費	26,347	人件費	23,882
	維持管理経費	12,039	維持管理経費	12,446
	事業等経費	2,516	事業等経費	2,255
	合計	40,902	合計	38,583
〈収支差〉		〈収支差〉		
収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	2,557	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	2,997	3,089	3,065	1,944	2,193	-
	（内、使用料収入）	1,949	2,082	2,108	1,802	2,093	-
	市の支出	42,734	42,494	42,656	40,418	41,542	-
	（内、指定管理委託料）	41,900	41,811	41,956	39,719	40,022	-
実質経費（歳出－歳入）	39,737	39,405	39,591	38,474	39,349	-	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	利用者の声に耳を傾け気持ちよく利用頂けるよう、日々維持管理に取り組んでいる。	A	施設の維持管理については、適切に行われている。今後も利用者が快適に施設を利用することができるよう適切な維持管理を期待する。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	職員配置について適正に配置するとともに研修も計画的に実施し、防火管理責任者も配置している。	B	適切な職員体制を整えるよう努めている。職員研修については、計画に基づき適切に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	消防署の指導の下、年2回総合訓練を実施している。	A	法に沿った対応がされている。
		避難訓練を実施しているか。	A			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	年2回利用者の連絡会議、運営会議を定期的開催し、サービスの向上、意見の交換、苦情の対応、そして公平・平等な運営に取り組んでいる。	B	今後も利用者増へ向けた取り組みを行うとともに、利用者の意見を施設運営に反映されることを期待する。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	各事業のPDCAをその都度実施し、計画的、効果的な実施に努めている。	A	設置目的に沿った効果的な事業展開がなされている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	利用者情報の管理は適切に行うとともに、ホームページについては毎月更新し新しい情報提供に取り組んでいる。	A	個人情報については、今後も適切に取り扱われることを望む。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	監査委員により経理書類、帳簿などの点検を実施している。	B	収支計画に基づき、計画的執行と適正な経理処理を期待する。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設の維持管理については適切に実施されており、事業運営や事務処理も適正に行われている。また、各事業についてもPDCAによって、より施設の設置目的や利用者のニーズに沿った事業の実施を図っており、積極的な施設運営がなされている。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成27年10月1日 ～ 平成28年3月31日

実施の有無	主な回答					主な対応	
	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答		
有り	① 利用手続き	20	13	8	6	1	① 3か月前に登録グループの利用希望日の申し込みを受けるがセンター事業予定日と重なる日が出てくる。その時グループ間で別の日に変更する等の調整をお願いしている。 ② 部屋の清掃について、取り決めて使用後、必ず清掃するよう依頼しているが徹底したい。 ③ 職員の研修、朝礼で啓発に努めたい。
	② 清掃・維持管理	15	27	4	0	2	
	③ 応対・接客	35	12	0	0	1	
	④ 全体的な満足度	21	23	2	0	2	
回答者数	48						

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
アンケートの回答数の増加を図ること。	各講座毎にアンケートを実施している。その時合わせて利用者満足度調査を実施した。